

平成30年7月30日
熊本大学

平成33年度（平成32年度実施）入学者選抜方法に係る予告について

本学の一般選抜（前期日程・後期日程）に関する入学者選抜方法については、平成33年度（平成32年度実施）入学者選抜から、大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という）を国語、数学の記述式問題を含め活用し、英語及び調査書等の活用に関しては下記のとおり取り扱う予定としています。可否については、共通テスト・個別学力検査等の成績及び調査書等の内容により学力を中心に総合的に判定のうえ決定します。

なお、学力検査で課す教科・科目等については、現行から大幅な変更は行わない予定とされていますが、その他の情報と併せ詳細については、別途、本年度中に公表する予定です。

記

- 共通テストの「英語」を課すとともに、英語認定試験(※1)の受験を必須とし、その結果については、文部科学省が提供する各資格・検定試験とCEFRとの対照表（次頁参照）(※2)による「A1」以上を出願資格とし、一定の水準に応じ学部等によっては共通テストの「英語」の成績に加点を行います。

なお、この取り扱いは、共通テストの教科「外国語」の出題科目のうち「英語」を選択する志願者に限るものです。

- 調査書等の活用による「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、一般選抜の入試区分ごとに、個別学力検査において面接を課す学科、課程では、調査書等を参考に面接の中で測り、面接を課さない学科、課程においては、調査書等本学が提出を求める書類により評価を行います。

※1 民間事業者等が行う資格・検定試験のうち、試験内容・実施体制等が入学者選抜に活用する上で必要な水準及び要件を満たしていると独立行政法人大学入試センターが認定したもの。

※2 資格・検定試験の追加等、今後の変更もあり得ることに注意。

本件の問合せ先

熊本大学学生支援部入試課

電話：096-342-2145

各資格・検定試験とCEFRとの対照表

文部科学省（平成30年3月）

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200			9.0 8.5				
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1190	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1189 960	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120	1949 1700	959 690		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100	1699 1400	689 270					620 320

→ は各級合格スコア

※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

○ 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。

※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。

※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

※ 障害等のある受検生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。